

第4期横手市総合雪対策基本計画(素案)にお寄せいただいたご意見の概要と市の考え方

1. 募集期間 令和6年2月1日(木)～令和6年3月4日(月)
2. 提出者 1名、1件

No.	項目	ご意見の概要	ご意見に関する市の考え方
1	第4期横手市総合雪対策基本計画(素案) 2、3、7、8ページ 同計画に係るアクションプログラム(実行計画) (素案) 10ページ	<p>(雪に親しむ点について)</p> <p>雪に親しむためには、まず第一にウインタースポーツの普及であると考えます。学校のスキー教室が1回で終わるところもあるようだが、ウェアなどを購入している手前、もう少したくさんスキー教室を行っていただけないともったいなく感じる。共働き世帯も多く、土日にスキーに連れていくたくても行けない家庭が多い。スキーやスノーボードが好きで地元に残る人も多い。ぜひ学校現場でスキーに親しむ回数を増やし、豪雪地帯のメリットを感じるようにしてほしい。大変な雪おろし、疲れる雪かき、危ない雪道、少ない日照時間、夏暑くなる盆地…それでも近場でスキーができれば、地元に残る理由ができる。ぜひ、学校現場でスキーに親しませるようにしてほしい。</p>	<p>以前は、横手スキー場や大森スキー場、童子ヶ沢スキー場など、近隣のスキー場において、たくさんの保護者の協力をいただきながらスキー教室を実施することができておりました。現在は、スキー場が減り、天下森スキー場やジュネススキー場など、移動時間がかかる場所での実施であることや、スキー指導に協力できる保護者が減っていることから、スキー教室の実施は年々難しい状況にあります。ウインタースポーツの普及のためにも、ご提案者様のように積極的に関わってくださる方々のお力を借りながら、スキーに親しませる機会を増やせるよう努めてまいります。</p>